

○緑友会福岡県議団 一般質問 二十八番 神崎 聡

こんにちは。食と緑を守る緑友会・清進福岡県議団の神崎聡です。

県議として一期目、会派先輩議員の指導の下で、すべての本会議で質問することができました。毎回、もがきながらの質問でしたが、達成感もあり、本当に充実した議会活動・議員活動であり、本当に感謝致しております。

ありがとうございました。一期目としての最後の質問は、「ダム周辺・湖面の有効活用について」、既存のダムと、これから建設されるダムについて、現状と今後の考え方を質したいと思います。

本県では、これまでに完成した15の県営ダムの管理運用を行っています。そのうち、私の地元田川・添田町には、治水・利水の観点から建設された油木ダムと陣屋ダムの2つの県営のダムがあります。また、現在、那珂川で五ヶ山ダム、祓川で伊良原ダムの建設事業を行っています。

各ダムにおいては、下流域の洪水被害を防止したり、貯留した水を水道や農業用水に供給するなど、治水、利水という県民の安全と生活になくてはならない大切な役割を果たしています。ダムには大きな予算規模の投資が必要とされますので、このような治水・利水はもちろんのこと、さらに観光資源として、憩いの場として、スポーツ・健康づくりなどの場として、いろんな活用が当然望まれてくると思います。

本来、ダムは治水や利水など、一定の目的にしたがって建設されていますが、ダムのつみ、すなわち堤体付近の利用については安全管理上一定の制限があります。一方、ダムの湖面の利用にあたっては、比較的自由に使用ができるようです。いずれにしても管理者に届けを行い、適切な許可を受ければ、やり方によっては上手な利用が可能となります。言い換えれば、管理者すなわち本県・小川県政の度量の広さでダム周辺を含めた山間地域全体の魅力が増すということでもあります。

先日、新聞に福岡市中央区の大濠公園のボートハウスがリニューアルしたという話題が掲載され、福岡都市圏の賑わいが一層加速される印象を持ちました。県内でも山間部にあるダム周辺の景観のすばらしさは大濠公園に引けをとりません。地方創生、人口減少社会への対策として、県としては是非人材輩出地域である山間地への流動人口を増やすことに努力を払っていただきたいと思います。そこで、せっかく多額の予算を投じたダムを、できる限り、幅広く利用してはどうかと提案致します。身近な例では、佐賀県になりますが、北山ダムの周辺は、アスレチック施設やサイクリング道が整備され、湖面ではボート遊びもできるなど、ダムを中心にリゾート化が進んでいる状況です。また、大分県の耶馬溪ダムでは、日本発の公営水上スキー施設である耶馬溪アクアパークがあり、水上スキーに加え、ウェイクボード、バナナボードなどウォータースポーツを楽しむことができます。

そこで知事にお尋ね致します。北山ダム・耶馬溪ダムのように、ダム本来の治水・利水機能を超えた効果的な活用がなされている他県の例もある中、本県が管理・建設している17ダムでは、ダム周辺の環境を観光振興などに積極的に活用されているのか、あるいは治水・利水に注力されているのか、本県のダムの役割について認識をお示し頂きたいと思っております。

次に、本県の観光面でのダムの利用状況をお聞かせください。ダム施設の見学受け入れや、豪快な放流の様子を一般に公開する観光放流など、ダム自体の魅力で都市圏から人を呼び寄せている好例があれば、その代表的なものをお教えて下さい。

他県と比較するわけではありませんが、多額の投資に見合うだけのダムの利用が十分でないんじゃないかと感じます。私は、ダム自体が大きな観光資源だと思います。ダム周辺に少し設備を整えるだけで格段にその観光資源としての魅力が増してきます。アスレチック遊具や貸ボート小屋などの付設の希望がある場合には、是非、積極的な利用を促進して頂きたいと思っております。また、県内ダム巡りのダムツーリズムも、ダムを抱えている地域間の連携による広域観光の一助になるように思います。普段、立ち入ることができない操作室などの見学やダム周辺のイベントとの抱き合わせも大いに集客できるのではないのでしょうか。

そこで知事にお尋ね致します。観光振興という観点から、都会のさわがしさを忘れさせる自然環境とダム周辺の施設などを一体的に観光資源として県内外にアピールし、福岡・北九州都市圏から多くの観光客を山間部へ呼び込む取り組みについて、いかがお考えかをお聞かせください。

一方で、本来の機能である治水や利水が担保されなければなりませんし、とくに湖面の利用には利水者に対して、水質の十分な保証も大事です。

そこで最後に一点要望させて頂きます。ダムやその周辺の自然環境を観光や地域住民の健康管理に幅広く活用したり、湖面の有効利用する場合、ダム湖の水質保全をどのように図っていくべきか、十分に検討されるように要望致します。

ダムは、長い歳月を要して建設されます。多くの人のご尽力とご苦勞、また住民の皆さんの苦しみや犠牲、そしてご理解・ご協力によって完成されていますから、観光資源としての活用など、実態を調査研究し、様々な形で有効活用を図る必要があるのではないかと思います。

私もダムの取り組みのように、息が長く、そして、あらゆる分野で利用価値の高い議員と言われるように、これからも頑張っていきたいと思っております。ご清聴ありがとうございました。